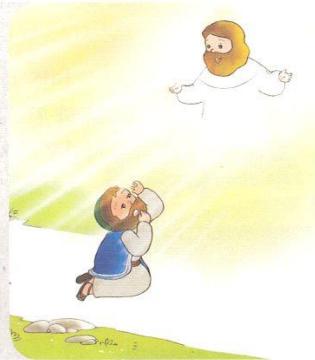


さいこうの がくしゃが いった ちからと ちえ

Iコリント 1:18 十字架のことばは、滅びに至る人々には
おもてんかであっても、救いを受ける私たちには、神の力です。



1. パウロは当代最高の学者でした

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1) キリストのタルソ出身でした | 2) ガマリエルの門下生でした |
| 3) ベニヤミン部族でした | 4) 律法学者でした |
| 5) パリサイ派でした | 6) サンヘドリンの有力な議員でした |
| 7) ローマ市民権者でした | |

2. 彼の問題の中でキリストに会いました

- 1) 個人の問題がありました
- 2) 国家の問題がありました
- 3) キリストに会って、すべての問題の答えを得ました（使 9:1~15）

3. 生きた証拠を残した彼は告白しました

- 1) 十字架のことばは、救いを受ける私たちには神の力ですと告白しました（Iコリ 1:18~31）
- 2) 福音を伝えることは、人の知恵ある言葉ではなく、神の聖霊の力にあると告白しました（Iコリ 2:1~12）
- 神の知恵は私たちの栄光のために、世界の始まる前から、あらかじめ定められたものですが、隠されていたのが、いまや現されたと言いました。



聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をさげみことばを
わたし せいかつ てきょう 私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
れいはい しらべしなければなりません。（ヨハネ 4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください



聖書



献金



筆記用具



子どもの祈りの手帳



週報を読む



07



タイトル

聖書箇所



今週握るみことば



今週の祈りの課題

しんとの かち

Iコリント 3:16 あなたがたは神の神殿であり、
神の御靈があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。



1. 宗教の力と靈的問題を知らなければなりません

- 1) サタンは宗教を通して接神する（神がかりになる）ようにさせます
(創 3:4~5、6:4~5、11:1~8)
- 2) 巨大な文化を通して靈の問題を生み出しています（使 13:1~12、16:16~18、19:8~20）
- 3) これは個人化になって滅亡の道へと引っ張っています（未信者状態 6つ）

2. 信徒は救われた者です

- 1) この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。（ヨハ 1:12）
- 2) 神の御靈があなたに宿っておられるので、救われた者は神の神殿です（Iコリ 3:16）

3. 救われた者の証拠があります（Iコリ 4:1~2）

- 1) 救われた者に当然な証拠があります
- 2) 救われた者は、キリストのしもべです
- 3) 救われた者は、神の奥義の管理者です



聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

14

神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください
聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル



聖書箇所

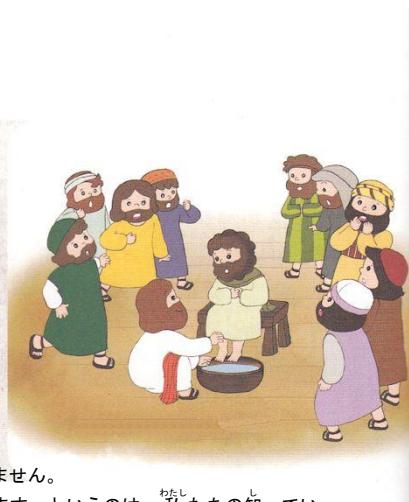
今週握るみことば

今週の祈りの課題

よのなかを いかす かみさまの あい

Iコリント 13:1~13 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、不正を喜ばずに真理を喜びます。すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。愛は決して絶えることがありません。

預言の賜物ならばすたれます。異言ならばやみます。知識ならばすたれます。というのは、私たちの知っているところは一部分であり、預言することも一部分だからです。完全なものが現われたら、不完全なものはすたれます。(4~10)



1. 世の中の愛は条件があります

- 1) 家族の愛は条件があります
- 2) 男女の愛は条件があります
- 3) 友人の愛は条件があります

2. 神様の愛は条件がありません

- 1) アガペーの愛は条件がありません
- 2) 神様の許しは条件がありません
- 3) 救いは条件がありません

3. アガペーの愛とはどんなものでしょうか (Iコリ 13:1~13)

聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

21



神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください
聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む

タイトル

聖書箇所

今週の祈りの課題

今週の祈りの課題

このシチュエーション

このシチュエーション

でしたち

Iコリント 16:1~24 パウロが、自分の手であいさつを書きます。
 主を愛しない者はだれでも、のろわれよ。主よ、来てください。
 主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。私の愛は、
 キリスト・イエスにあって、あなたがたすべての者とともにあります。
 アーメン。(21~24)



1. コリント教会はいつたてられたのでしょうか (使 18:1~4)

- 1) パウロのアテネ伝道の後です
- 2) プリスキラとアクラ夫婦がローマから追放され、コリントに留まったときです
- 3) 伝道者パウロとプリスキラとアクラ夫婦の出会いは絶対的な出会いでした

2. コリント教会の重要な主題があります

- 1) 救いについて述べました (Iコリ 3:16)
- 2) 聖さんについて述べました (Iコリ 11:17~34)
- 3) 祭祀の食べ物について述べました (Iコリ 8:1~13, 10:1~33)
- 4) 賦物について述べました (Iコリ 12:1~14:25)
- 5) 紛争について述べました (Iコリ 1:10~17, 3:1~15)

3. まことの弟子たちの名前が登場します

- 1) ステバナとポルトナトとアカイコという弟子が教会の足りない分を補いました (Iコリ 16:1~24)
- 2) この弟子たちは伝道者パウロと教会の信徒たちの心を安心させた人でした (Iコリ 16:18)
- 3) アジヤの諸教会とアクラとプリスカ、また彼らの家の教会が主にあって彼らによろしくと言っています (Iコリ 16:19)

聖日(主の日)のために、

礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
 私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

28



神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによって
 礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書

献金

筆記用具

子どもの祈りの手帳

週報を読む

タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題